

<体験・学び・ふれあいゾーン>

<基本設計方針>

体験・学び・ふれあいゾーンでは、雨と水の循環を学び、五感で自然を体験し、さらに利用者同士がふれあえる 交流空間 とする。

【ふれあいエリア】

- ・多様な活動を通じて人々の交流を促すため、開放的な空間に大小様々な広場を配置し、ふれあいの場所とする。
- ・広場の中にパーゴラ、ベンチを配置し、快適に過ごせる場所とする。

【自然体験学習エリア】

- ・雨水の抑制機能も備えた雨庭を配置し、雨水の浸透を学べる場所とする。
- ・小径沿いに植栽空間を設け、自然と触れ合うことができる場所とする。



雨庭

雨庭を配置することで水をためたり染み込ませたりする様子を観察する空間



舗装広場

大小様々な広場を配置することで、多様な活動を通じて人々のふれあいを促す空間



五感で楽しむ植栽スポット

五感で自然を体験できる植栽を配置した空間



注意事項：
・今後、関係先との協議等により、計画を変更する場合があります。
・左岸側で1箇所エントランスを設ける予定です。

<野草観察ゾーン>

<基本設計方針>

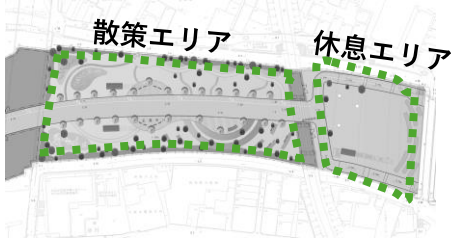
野草観察ゾーンでは、阪神なんば線の車窓からの遠景を意識しつつ、来園者が散策・休息しながら野草観察を楽しめる空間とする。

【散策エリア】

- ・植栽に囲まれた小径を配置し、歩きながら自然環境を身近で感じられる場所とする。
- ・自然樹形を活かした植栽を用い、遠景も考慮した植栽帯を形成することで、美しい景観や四季折々の彩りを楽しめる場所とする。

【休息エリア】

- ・緩やかで開放的な斜面広場に休憩施設と花が咲く低木を植栽し、休息しながら鑑賞できる場所とする。



川辺風の自然植栽

川辺を模した植栽空間



地被植物スポット

遠景方の景観を配慮した地被類植栽の中を歩いて楽しめる空間



地被植栽

野草風植栽

細い園路と野草風の植栽を歩きながら野原景観を楽しめる空間



ベンチ



野草

斜面休息スポット

休憩施設の対面に花が咲く低木を植栽し休息しながら鑑賞できる空間



テーブルベンチ

- 注意事項：
- ・今後、関係先との協議等により、計画を変更する場合があります。
 - ・右岸側で1箇所エントランスを設ける予定です。